

取扱説明書 Housetec

システムバスルーム 集合住宅向け ユニッテリア
M・F・NJ・NW・B シリーズ YTA シリーズ

安全上のご注意

必ずお守りください

この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくもので、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」を示しています。

注意

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」を示しています。

◎お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	意	味
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。	
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。	

警告

- 風呂フタに乗ったり、体重をかけたたりしない
●おぼれたり、けがやけとをするおそれがあります。
- お酒を飲んで入浴しない
●足をすべらせころぶおそれがあります。
- 幼児や身体の不自由な方だけ入浴させない
●おぼれたり、けがやけとをするおそれがあります。
- 排水栓は確実に閉める
●空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

- 故障、破損したら使用しない
●事故や故障の原因になることがあります。
- 照明器具や換気扇の手入れは電源(スイッチ)を切ってから行う
●感電やけがをするおそれがあります。
- 組み込まれる機器・水栓器具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る
●使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。
- 分解、修理、改造をしない
●感電や故障の原因になることがあります。

- 照明器具にタオルなどを掛けない
●過熱して、火災の原因になるおそれがあります。
- 照明器具のカバー(グローブ)を外したり、破損したまま使わない
●感電したり、電球が割れてけがをするおそれがあります。
- 浴槽排水と洗面排水を同時に行わない
●排水が洗場にあふれ出ることがあります。
- 陶器(洗面器、便器)に硬いものや先のとがったものをぶつけない
●破損してけがをするおそれがあります。
- 下部点検口フタにのらない
●破損してけがをするおそれがあります。

注意

- 壁パネルに無理な力を加えたり、硬いものをぶついたり、こすったりしない
●破損してけがをしたり、照明器具の破損や、周囲のコーキングが切れ、水漏れの原因になります。
- ドアのハンドルや引き手にぶら下がったり、無理な力をかけない
●ドアが外れ、けがをするおそれがあります。
- 排水口にシンナーなどの溶剤を流さない
●排水部分が破損して、水漏れの原因になることがあります。
- 排水栓をつないでいるくさりの浴槽取り付け部を無理にまわさない
●取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。
- 床が石けんや湯あかで濡れているときは、洗い流す
●こぼれてけがをするおそれがあります。

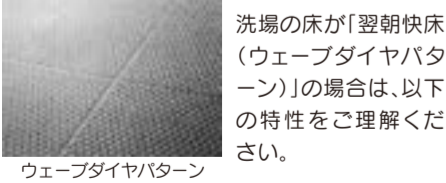
- 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしない
●金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因になります。
- 風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用する
●風呂フタが外れたりして、けがやけとをするおそれがあります。
- 設置して8~10年経過した照明器具は、お買い上げの販売店などに点検・交換を相談する
●設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
*発煙条件は室温20℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯、周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- ドアのパッキングが切れたり、外れたまま使わない
●水漏れのおそれがあります。
- 器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは必ずお買い上げの販売店などに相談する
●誤った取り付けをすると、思わぬ事故や水漏れの原因になることがあります。

- 浴槽に飛び降りる等、無理な力をかけない
●ヒビが入って、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。
- 浴槽上表面、カウンター、鏡リバーに乗ったり、ぶら下がったりしない
●破損や転倒によるけがのおそれがあります。
- 浴槽から勢い良くお湯をあふれさせない
●バスルーム外に水があふれたり、洗いのフタ(排水フタ)が外れて転倒するおそれがあります。
- ドアに勢い良く水をかけない
●水漏れのおそれがあります。
- バスルーム(天井、下部点検口)のフタは、設備点検時以外絶対にあけない
●フタが外れ、けがをしたり水が漏れるおそれがあります。
- トイレ用洗剤は、便器(陶器部分)以外には使わない
●他の部分に使用すると、変色、劣化など不具合を生じるおそれがあります。
- 洗面器に手をついて無理な力をかけない
●洗面器ががたついたり、ずれたり、破損してけがをするおそれがあります。

使用方法と使用上のご注意

「翌朝快床」について

(ユニッテリア・YTAシリーズのみ)



洗場の床が「翌朝快床(ウェーブダイヤパターン)」の場合は、以下の特性をご理解ください。

日常のご使用では
●風呂いすや洗面器が床に置いてあると、その設置部分は排水の障害となつて水が残り、他の部分に比べて乾きが遅くなります。

初めてご使用になる場合
●床表面に製造時の油分が付着して「翌朝快床」が持つ本来の性能を発揮できない場合があります。この油分は入浴しているときと次第に洗い流されますが、初めてご使用になるときに浴室用の中性洗剤で床を洗っていただくこと、より早く「翌朝快床」の性能が発揮されます。

目地について

(防水性能をたいたせつな目地材)

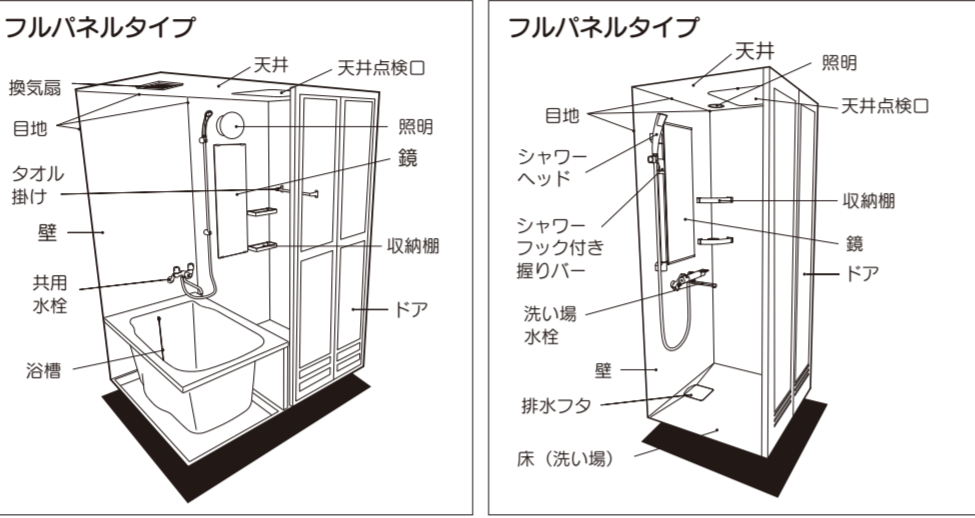
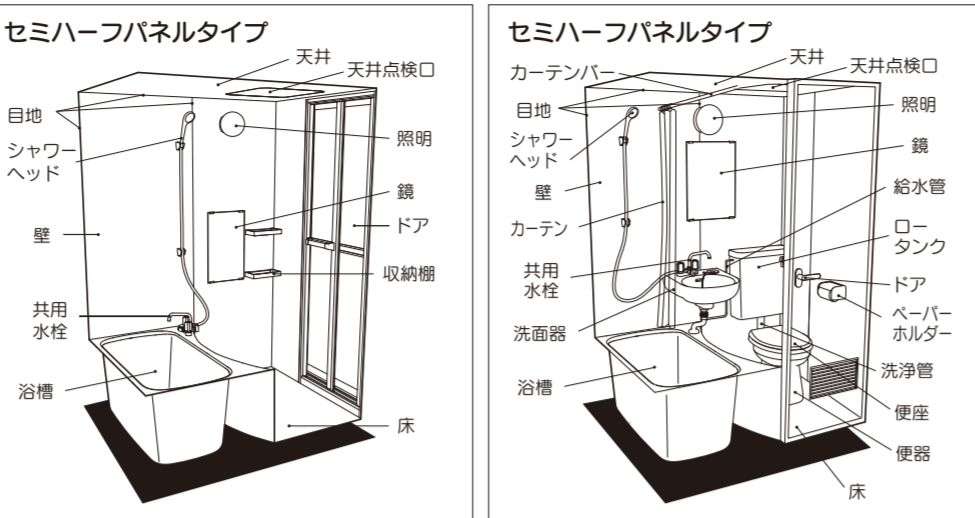
- 目地材は水漏れを防ぐために大変重要なものです。傷めたり、取りはずしたりしないでください。
- 入浴後、目地にかびなどが生えないよう換気が大切です。

照明について

- 過熱して、火災の原因になるおそれがあります。
- 照明には直接水やお湯をかけないでください。
- 照明器具にタオルなどをかけない。

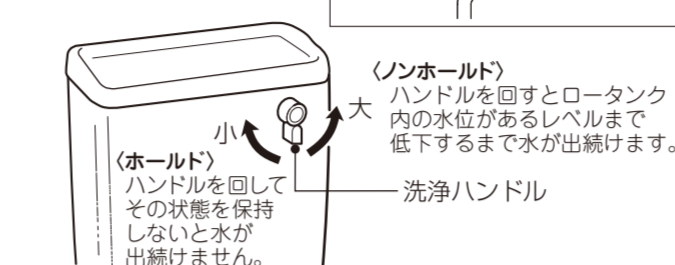
各部の名称

●現品は図と異なる場合がありますので、ご了承ください。



ロータンクについて

- (便器後側に設置してある場合)
- ロータンクは便器の汚物を流すために必要な水をためておく物です。ハンドルを引くと水が流れ自動的に水が供給されます。
 - ロータンクの中へ異物(ピン、缶等)を入れないでください。流れが悪くなります。



水が止まらない場合

- オーバーフロー管から流れている場合はタンク内の水が所定の水量より異常に多い場合です。この場合にはフロート(白い浮玉)がタンクの壁面に当たって作動していないため、フロートを壁面より離してください。(水が供給されていない場合も同じです。)
- 排水金具から流れている場合はフラッパーが外れた場合とフラッパーと排水金具との間にゴミ等がらまってフラッパーと金具が密着していない場合です。フラッパーの支点ダボを差込むかフラッパーを上げてごみを取り除いてください。

水がでない場合

- ハンドルを引いても水が出ない場合はレバーと鎖が外れている場合です。上部フタを外しフラッパーの所で2環位たるむように差込んでください。

その他使用上の注意

- コンセントは水嫌い
●コンセントに水をかけないでください。漏電して使用できなくなります。
- シャワーは浴槽内(便器付のタイプ)
●シャワーは浴槽内でカーテンをしめてご使用ください。カーテンをあけてシャワーを使用するとカウンター、便器などが濡れて使いづらくなったり、室内へお湯が飛散することがあります。

便座を乱暴に扱わないで

- 便座、フタの開閉は乱暴に行わないでください。
- 新聞紙、紙おむつ、生理用ナプキンなど、詰まりやすいものは流さないでください。
- 鉛筆、くし、歯ブラシなどを便器の中へ落としますと内部でつまります。誤って落としたときは水を流す前に必ず拾い出してください。
- 鉛筆、くし、歯ブラシなどを便器の中へ落としますと内部でつまります。誤って落としたときは水を流す前に必ず拾い出してください。

便器に流してはいけないもの

- 化粧箱
- コーナージェルフ
- ワイヤーラック
- ワイヤーラック深型

収納棚

- ワイドシェルフ
- プレーンシェルフ
- ワイヤーラック
- ワイヤーラック深型

お願い

- 各欄(1段ごと)に ■ で表示した以上のものを置かないでください。
- 変形や破損の原因になります。
- 棚にぶら下がったり、強く引っぱらないでください。
- 破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。
- 下部点検口フタにのらないでください。
- 破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。
- さびやすいものを棚に放置しないでください。
- もらいさびにより、さびがとれなくなるおそれがあります。
- 棚にフックなどをかけないでください。
- 変形や破損の原因になります。

換気について

- 換気は3時間を目安に
●換気は3時間を目安に
●換気は3時間を目安に
- 風呂フタはこまめに置いて
●風呂フタはこまめに置いて
●風呂フタはこまめに置いて
- 入浴中の換気は避けて
●入浴中の換気は避けて
●入浴中の換気は避けて
- 換気扇内で発生した結露水が落ちてきたり、ドアのガラリから脱衣室の空気が流れ込み寒く感じる場合があります。特に床の凹凸パターン等に一部水滴が残りますのでご了承ください。

排水について

- 洗面場の排水口には、臭気止め機構(トラップ)がついておりますので次のことにご注意ください。
- 目皿、ヘアキャッチャーを外したまま使用しない
●目皿を取りはずした状態のご使用はお避けください。毛髪やごみなどの詰まりの原因となります。
- トラップ封水切れの注意
●長時間留守にする場合、蒸発等により封水切れで悪臭が発生する場合がありますのでご注意ください。万一悪臭が発生した場合は、換気をし、排水トラップに水を流してください。

表面保護について

- 床・浴槽・カウンターを傷つけないために
●かたいものでこすったり、重くてかたいものを床に落とさないでください。
- 壁・天井・ドア面を傷つけないために
●かたいものでこすったり、たたいたりしますと傷つき破損するおそれがありますのでご注意ください。
- 鏡について
●鏡に物をぶつかけたり、たたいたりしないでください。

ドアについて

- ドアの開閉は静かに
●ドアの急激な開閉はしないでください。(ドアは静かに開閉してください。)
- ドアロックについて
●ドアロックに水をかけたりしますとサビの原因となり、ロックの開閉がきかなくなる場合がありますのでご注意ください。

ドアロックについて

- 浴室に入り錠をかける場合
●レバーハンドルの下のつまみ(サムターン)を90°回してください。

錠をかけた浴室からでる場合

- 浴室に入り錠をかける場合
●レバーハンドルの下のつまみ(サムターン)をもとにもどしてください。レバーハンドルを下げますと、ロックは解除されます。

錠をかけてある浴室に入る場合

- 浴室に入り錠をかける場合
●つまみを下げたままドア上部をバスルーム側に取り外してください。

ドアの取り付け方

- 折戸・開き戸ともに、取り付け方は逆の手順で行ってください。

浴槽と風呂フタについて

- 浴槽に無理な力をかけないでください。
- 風呂水洗浄剤を使わないでください。
- 浴槽に湯温を確認してください。
- 浴槽に定期的清掃してください。
- 風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用してください。

Q. 換気はすればいいですか?

A. かびは温度、水分、栄養源の3点が揃うと繁殖するので、換気だけでかびの発生を抑えることはできません。かびの栄養源になるバスルームの汚れを取り除いてから、湿気を防ぐための換気を行うことが、かびの発生を抑えるポイントになります。かびが生えない清潔なバスルームを保つには、こまめなお手入れと十分な換気を心がけましょう。

タオル掛け・ランドリーパイプなどについて

- ランドリーパイプに10kg以上のものを掛けしないでください。
- タオル掛け、カーテン、カーテンバー、握りバー、ランドリーパイプなどにぶらさがったり、強く引っ張ったりしないでください。

鏡について

- 鏡に物をぶつかけたり、たたいたりしないでください。
- 浴室内の湯気によりくもる場合は、石けん水を含んだタオルで鏡の表面をふいてご使用ください。

お手入れ方法

長くご愛用いただくために日頃のお手入れをしてください。

お手入れに必要な用具

- 乾いたやわらかい布またはスポンジ
- 毛先の柔らかいブラシ…床全体を洗う時に使います。

●浴室用中性洗剤
皮脂や石けんかすの付きやすいところ（浴槽、床、壁など）のお掃除に使用します。

●浴室用クリームクレンザー
（お風呂のルックみがき洗い：ライオン）床や鏡にこびり付いてしまった汚れを落とすために使用します。

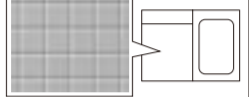
「お風呂のルックみがき洗い」以外は使わないでください。また、他の部材には使用しないでください。

床のお手入れ

床は排水効果の高いパターンによって乾きやすくなりますが、石けんかすや皮脂などの汚れがたまると乾きが遅くなります。汚れがたまり乾きが遅くなる前に、こまめなお掃除をお願いします。

毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけて、石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。



週に1回

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2～3分おいてから、柔らかいスポンジで床の表面全体を洗ってください。

お願い

- シャンプーや洗剤は床に残らないよう必ず洗い流してください。
- 液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。
- 床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすらないようにしてください。
- コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できないおそれがあります。

床及び浴槽下と浴槽まわりのお手入れ

毎日

- 湯あかや石けんかすは乾いてからでは落ちにくくなります。
- ご入浴後排水するときに、やわらかい布またはスポンジで床や浴槽をかるく水洗いしてください。このとき、床周囲のコーキング（目地）材はブラシでこすらないでください。
- 中性洗剤をお使いになれば、さらに美しくなります。

週に1回

- 浴槽水口にたまった髪の毛等のごみを取り除いてください。また、そのごみは排水口に流さないでください。
- 浴槽下からお湯を排水するタイプは、ぬめりが発生しやすいため、ホースで放水してください。

注意

- 浴槽の中に洗剤や酸素系漂白剤を入れて風呂フタや風呂いす、衣類のつけ置きをしない
浴槽が変色したり、パッキンを痛めたりする原因となります。
- 浴槽は定期的に掃除する
底面についているマイクロストップは、汚れがたまるとすべりやすくなり、けがを誘発するおそれがあります。
- 風呂フタは必ずシャワーで洗う
浴槽でつけ置き洗いをすると、風呂フタ表面から水が入りこみ、水が抜けなくなります。

床の排水後には軽く水溜を拭き取ってください

●床は、FRP（繊維強化プラスチック）できているため、従来のタイルに比べ排水後、水溜が残ることがありますので、軽く水溜を拭き取ることをご推奨いたします。

洗剤の隅隅、排水口廻り、浴槽下のお手入れの際注意していただきたいこと

- お手入れは、やわらかい布またはスポンジで中性洗剤の使用をご推奨いたします。
 - お手入れするときは、硬質タワシやクレンザー、みがき粉等は使用しないでください。床面の割れ、はがれの原因になります。
 - 重傷物をひきずったり、衝撃を与えないようにしてください。割れ、傷の原因になります。
- ### 排水フタはこまめにお手入れ
- 排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまる場所ですので、水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落としてください。
 - 排水フタは、模様面が表面です。

お願い

- 排水フタを裏返しにして床の上に置かないでください。
- 排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

目皿の外し方（JFBの場合）

- 目皿の立ち上がり部分を浴槽側に少し押しします。
- 洗剤の持ち上がった部分を持って取り外します。



注意

- 固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしない
金属やゴムが腐食・劣化して水漏れの原因になります。
- かび取り剤（漂白剤）
塩素系のかび取り剤は、頻繁に使わず必要なときだけにしてください。また、必ず製品の注意事項を熟読し正しくご使用ください。特にパッキン、目地、コーキング材などバスルームの樹脂部分に長時間付着させないようにしてください。

使ってはいけないお掃除道具

- ナイロン・スチールたわし
- たわし
- 高機能スポンジ（メラミンフォーム製スポンジ）
- 研磨剤入りスポンジ

使ってはいけない洗剤

次の洗剤・薬品は部品を傷めてしまうので使わないでください。

- みがき粉などの粒子の粗い洗剤
- シンナー
- 酸性・アルカリ性の洗剤
- ベンジン
- 漂白剤
- 濃泡タイプのアルカリ性洗剤
- 重曹
- クエン酸
- セスキ炭酸ソーダ
- 酸素系漂白剤

壁・天井・目地のお手入れ

床・壁・天井の継目部分にはめ込まれている目地材やコーキングには、こびりかかつきやすく、かびが発生することがあります。

週に1回

- やわらかい布、またはスポンジに中性洗剤をつけて、壁・天井・目地部の汚れを拭きとってください。

お手入れの際注意していただきたいこと

- 目地材は防水性能上大切な役割をはたしております。取りはずしたり、傷つけたりしないようご注意ください。（ご注意）
- お手入れするときは、歯ブラシ、たわしなどは使用しないでください。目地材を傷め、水漏れの原因となることがあります。

排水まわりのお手入れ

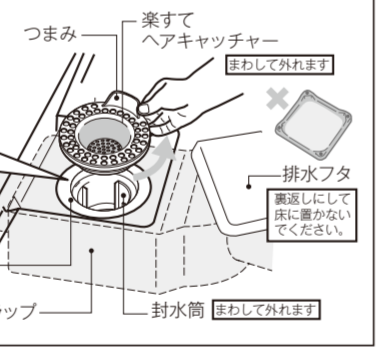
排水トラップは臭気止めの効果をはたす重要な部品です。

排水トラップは常に清潔に

- トラップ内に毛髪やごみが詰まると、排水能力が低下し不衛生になるばかりでなく、床面に水があふれたり水漏れの原因になります。週に1回は清掃してください。
- 万一聊まった場合はすぐに取り除いてください。

お掃除の手順（NJ、NW、B、FJBの場合）

- 1) 排水フタをはずします。
- 2) 目皿もしくはヘアキャッチャーをはずします。
- 3) ヘアキャッチャーや排水トラップの中の毛髪やごみを取り除きます。



排水まわりのお手入れのイラスト。排水トラップ、排水フタ、目皿、ヘアキャッチャーの位置と外し方を示しています。

掃除が終わったら

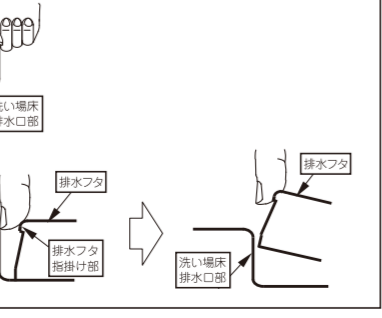
- 1) 目皿を正しく取付けてください。
- 2) 封水を保つため、必ずバケツ1杯の水を流してください。

ヘアキャッチャーの取付（ヘアキャッチャー付きの場合）

- ヘアキャッチャーはトラップ内側の溝（4ヶ所）の間にめ込んで45度まわってください。
- 除菌薬塗てヘアキャッチャーのお手入れ方法は、専用の取扱説明書をご覧ください。

排水フタ着脱方法

- 洗い場排水口部と排水フタとのコーナーのすき間、又は指掛け部に、指先を掛けてください。
- 排水フタ指掛け部を指先に掛け、持ち上げてください。



排水フタの着脱方法のイラスト。排水フタを指先で持ち上げ、排水口から取り除く様子を示しています。

ドアのお手入れ（各タイプ共通）

●ドア（障子または框）

毎日

最後に入浴した人がドアにシャワーをかけて、身体を洗ったときに飛び散った石けんかすや皮脂を流してください。

週に1回

バスルーム側は柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤を付けて、ドアの面に付いた汚れを洗い流してください。脱衣室側は浴室用中性洗剤をつけた柔らかい布でほこりなどを汚れをふき取ってください。

ドア枠 月に1回

ドアの下枠は髪の毛やほこりのようなごみがたまりやすい部分です。割りはしにティッシュなどを巻き付けたものを利用して、ごみをかき出し取り除いてください。

注意

- ドアに勢い良く水をかけない
水漏れのおそれがあります。

ドアパッキン

●週に1回 ドアの障子またはドア枠についているパッキンは、洗い場の排水が脱衣室側へ流れないようにするための重要なパーツです。浴室用中性洗剤を付けた柔らかい布で汚れをふき取ってください。パッキンは柔らかい部品ですので、傷めないよう汚れをやさしくふき取ってください。

パッキンに不具合を感じた場合

ドアのパッキンは定期的な交換が必要な消耗品です。ご使用中に切れたり、外れて元に戻せなかったり、不具合を感じた場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。

注意

- ドアのパッキンが切れたり外れたまま使わない
水漏れのおそれがあります。

ドア（開閉具合の調整）

●扉戸：ガラリあり
ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ（掛け金）とドア枠のストライクボックス（掛け金を受けるへこみ）の位置を調整してください。



ドアの調整のイラスト。ラッチ（掛け金）とストライクボックスの位置を調整する方法を示しています。

ラッチ調整の仕方

- 閉まりやすい
ストライクプレートがラッチに当たっている状態です。
- 閉まりにくい
ストライクプレートがラッチから離れている状態です。

開き戸（ガラリなし）

●ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ（ボール状の出し張り）とドア枠のラッチ受けの位置を調整してください。

収納棚のお手入れ

●毎日
ボトルの液だれや小物の水分などを、棚と小物の両方ともふき取ってください。

週に1回

収納している小物を取り出し、棚板を取り外して、浴室用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで棚板を洗ってください。洗ったあとは洗剤を十分流して、棚板を取り付けてください。

年に1回

フロントシェルフはカバーが外せるようになっています。年に1度は外して、棚板の取り付け部も棚板と同じように洗ってください。



フロントシェルフのカバーを外すイラスト。カバーを引っ掛けて外す様子を示しています。

照明のお手入れ

注意

- 電球は必ず器具に表示してある種類、ワット（W）数の適合ランプを使用する。異なる種類、ワット（W）数のランプを使用すると、過熱によりやけどや器具が変形、変色したり火災の原因となります。また、器具が変形すると防湿性能が失われ、漏電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経過した照明器具は、お買い上げの販売店などに点検・交換をご相談ください。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換せずに長時間使い続けると、まれに、発熱、発火、感電などに至る恐れがあります。＊使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- カバー（グローブ）は、定期的な清掃する。グローブに埃などがたまる、グローブに熱がこもり、グローブの変質、変色、割れのおそれがあります。
- 照明器具のお掃除に洗剤は使用しないでください。変質、変色、変形のおそれがあります。

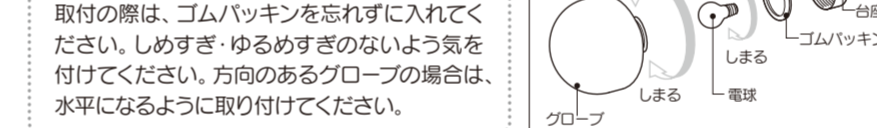
グローブのお手入れ

半年に1度

電源（スイッチ）を切って、器具の温度が下がってからグローブをはずしてください。汚れはぬるま湯に濡した柔らかい布でふき取ってください。グローブの水気を取り除いたあと、照明の台座に取り付けてください。

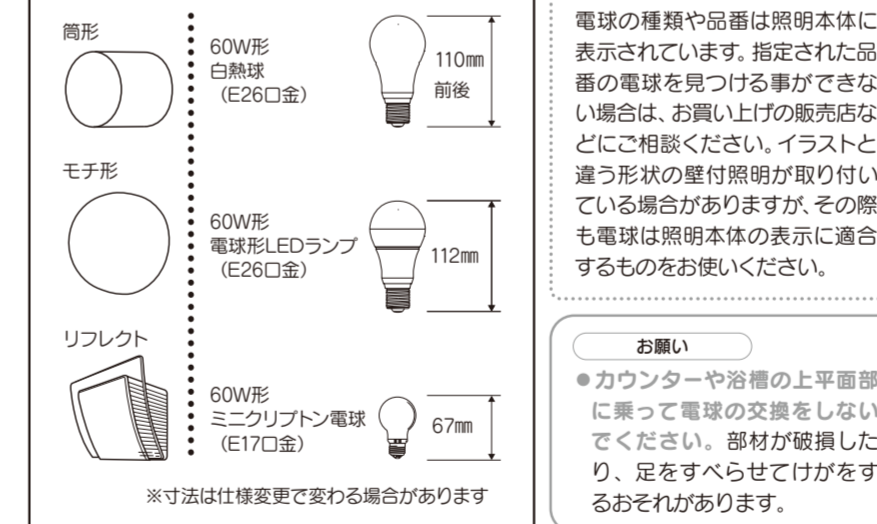
●壁付照明のグローブと電球の外し方

取付の際は、ゴムパッキンを忘れずに入れてください。しめすぎ、ゆるめすぎのないよう気を付けてください。方向のあるグローブの場合は、水平になるように取り付けてください。



電球の交換

壁付照明では以下の電球のいずれかが使用されています。電球の交換が必要になったときはそれぞれの照明で指定している電球に交換してください。



電球の種類と寸法のイラスト。筒形、モチ形、リフレクトの各タイプについて、60W形白熱球、60W形電球形LEDランプ、60W形ミニクリプトン電球の寸法を示しています。

電球形LEDの使用についての注意

- ①密閉型や防湿、防雨の器具に対応したものを。
- ②ワット数、口金サイズに適合しているものを。
- ③交換前の電球より極端に大きなものは避ける。（めやすとして+10mm以内）
- ④光は全方向型であること。（電球形LEDランプの場合）

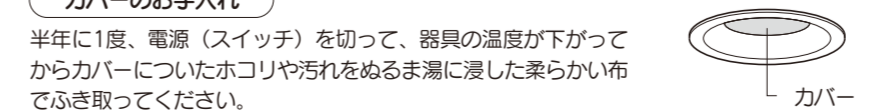
LED素子にはバラストがあるため、同じ形式のランプでも光の色、明るさが異なることがあります。

ダウンライト

本品はLEDを光源としていますが、ランプは内蔵で交換が必要になった場合は本体ごと入れ替えるタイプです。一般的な白熱球とは違う特性がありますので、以下の内容をご理解の上でお手入れをお願いします。掃除は外側のカバーだけになります。

カバーのお手入れ

半年に1度、電源（スイッチ）を切って、器具の温度が下がってからカバーについたホコリや汚れをぬるま湯に濡した柔らかい布でふき取ってください。



水栓金具・器具類等のお手入れ

浴室用中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れをふき取りその後、乾いた布で仕上げてください。

お願い

- クレンザー（みがき粉）などの粒子の粗い洗剤やスチール、ナイロンタワシは使用しないでください。器具の表面を傷付けます。
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、鹼性洗剤、シンナー、ベンジンなどは、器具の樹脂部分（ハンドル、シャワーヘッド、パッキンなど）を傷めますので使用しないでください。

お願い

- クレンザー（みがき粉）などの粒子の粗い洗剤やスチール、ナイロンタワシは使用しないでください。器具の表面を傷付けます。
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、鹼性洗剤、シンナー、ベンジンなどは、器具の樹脂部分（ハンドル、シャワーヘッド、パッキンなど）を傷めますので使用しないでください。

「あれ？」と思ったら

現象	原因	処置方法
鏡表面の汚れが取れない。	水滴が乾いて、こびりついたためです。	クリームクレンザーにて、お手入れしてください。
排水が悪い。	ごみが溜まっていますか、既設品の取扱説明書をご確認ください。	トラップのごみを取り除き、捨ててください。（排水口の中には捨てないでください。）
洗濯時の泡が残る。	泡の量が多いと、水といっしょに流れないためです。	シャワーをかけて流してください。
照明が点灯しない。	球切れではありませんか。	スイッチおよびブレーカーを切って、新品の電球（60W以下）に交換してください。
天井に水滴がたまる。	湯気やミストなどが天井に付き、成長してできたものです。	入浴後は換気扇を回したり、窓をあけるなどして、浴室内を乾燥させてください。残り湯がある場合は、必ず風呂フタをしてください。
入浴中寒く感じる。	換気扇を運転しながら入浴していませんか。	入浴中は換気扇の運転を止めてください。
浴槽やカウンターに水が残る。	どちらも勾配をつけていますが、水には表面張力があります。	入浴後は水気をふき取ってください。
水栓金具のハンドルを回すと、カンまたフーンという音がする。	配管が振動する音です。	水栓金具のハンドルは、ゆっくり回してください。
シリコン、目地にカビが生える。	浴室の換気と手入れは十分ですか。	入浴後は換気扇を回したり、窓をあけるなどして、浴室内を乾燥させてください。かびは一度生えたと、カビ取り剤や漂白剤ではきれいに取除くことはできません。取替える場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
水栓から水が漏れる。	パッキンが劣化していることがあります。	パッキンは消耗品ですので、水漏れが発生したら、お買い上げの販売店または、ハウステックサービス網一覧表の窓口へお問い合わせください。
水栓の吐水量が少なくなり、温度調節が悪くなった。	水栓のストレーナーに、ごみが詰まっていることがあります。	水栓のストレーナーを掃除してください。掃除方法については器具の取扱説明書をごらんください。
換気扇を運転しながら入浴すると、換気扇より水が落ちてくる。	冬期などは特に湿気が多く、換気扇（グリル部）に当たり、水滴となって落下しますが、異常ではありません。	故障などではありません。入浴後もしばらくの間、換気扇を運転させてください。
開閉時に音がする。	水密性を保つためのパッキンと障子がつすれて音が発生する場合があります。	異常ではありません。そのままご使用ください。
開閉時に風切り音がする。	気密性が高いので、換気設備の性能によっては、風切り音が発生する場合があります。	異常ではありません。ドアをゆっくり開閉してください。

アフターサービスについて

●アフターサービスを依頼する前に
商品に不具合を感じたときは「あれ？」と思ったら、見てもう一度確認してください。それでも不具合が直らない場合は、自分でお手入れを、お買い上げの販売店またはハウステックサービス網一覧表の窓口にご相談ください。ご相談の際は、お手持に保証書をご用意ください。

●アフターサービスを依頼するときは
次のことをお知らせください。
【1】商品の「型式」
【2】不具合の状態（できるだけ詳しく）
【3】住所・氏名・電話番号
商品の「型式」はドア上側に貼り付けられています。

保証と保証期間について

- この取扱説明書には保証書（別紙）が付いています。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書に明記してあります。
- 保証期間中でも有償になることがありますので、保証書の記載内容をご確認ください。
- アクアソート水栓セットは、システムバスルームと補償内容が異なります。詳しくは、アクアソート水栓ごとの保証書をご確認ください。

●お客様ご相談窓口のご案内

商品のお問い合わせ先（お客様相談窓口）	修理のご用命は	補修部品のご購入は（代引き販売窓口）
0120-801-761 ※携帯電話の場合 0570-001-761（有料） 販売・施工など業者様	0120-102-471 ※携帯電話の場合 0570-002-471（有料） 販売・施工など業者様	0120-455-621 ※携帯電話の場合 0570-002-621（有料） 販売・施工など業者様
0570-071-761 （有料） ●受付時間 9:00～17:00（12:00～13:00を除く） 土・日・祝祭日と年末年始・夏休期間など弊社の休日は休業させていただきます。	0570-022-471 （有料） ●受付時間 365日 24時間 （修理受付は日中、地域により異なります。）	0570-022-350 （有料） ●受付時間 9:00～17:00（12:00～13:00を除く） 土・日・祝祭日と年末年始・夏休期間など弊社の休日は休業させていただきます。

お電話でのお問い合わせは下記にて承っています。

個人のお客様	個人のお客様	個人のお客様
●水栓本体 ●シャワー・ホース・ヘッド ●目地・コーキング	●照明器具の電球 ●照明器具	●交換の目安は、パッキンや目地材など消耗部品でのご使用開始から3～5年。水栓本体やドア、換気扇、照明器具など器具部で5～10年です。ただし、お客様の使用状況により大きく異なります。また、保証期間ではありません。

●商品のお問い合わせ・修理のご依頼は、電話連絡時には繋がりにくいので、弊社ホームページ www.housetec.co.jp お客様サポートの「よくあるご質問」[商品のお問い合わせ]「修理のご依頼」のWeb画面からのご利用をおすすめいたします。
●補修部品のご購入は弊社ホームページでご案内のショップをご利用下さい。メールでのお問い合わせも受付しております。

点検とメンテナンス

一般的なバスルームの点検とメンテナンスを記載しています。

定期的なお手入れ、点検、部品の交換をしていただくことで、より長く、安心、快適に商品をご使用いただけます。
※✓印の部品には、コーキング部、目地、パッキン類があります。

不具合(下記のような事象)があったときは
取扱説明書裏面表記の相談窓口へご連絡ください。

定期点検
年1回は「お客様自身」で点検を

換気扇・換気乾燥機類

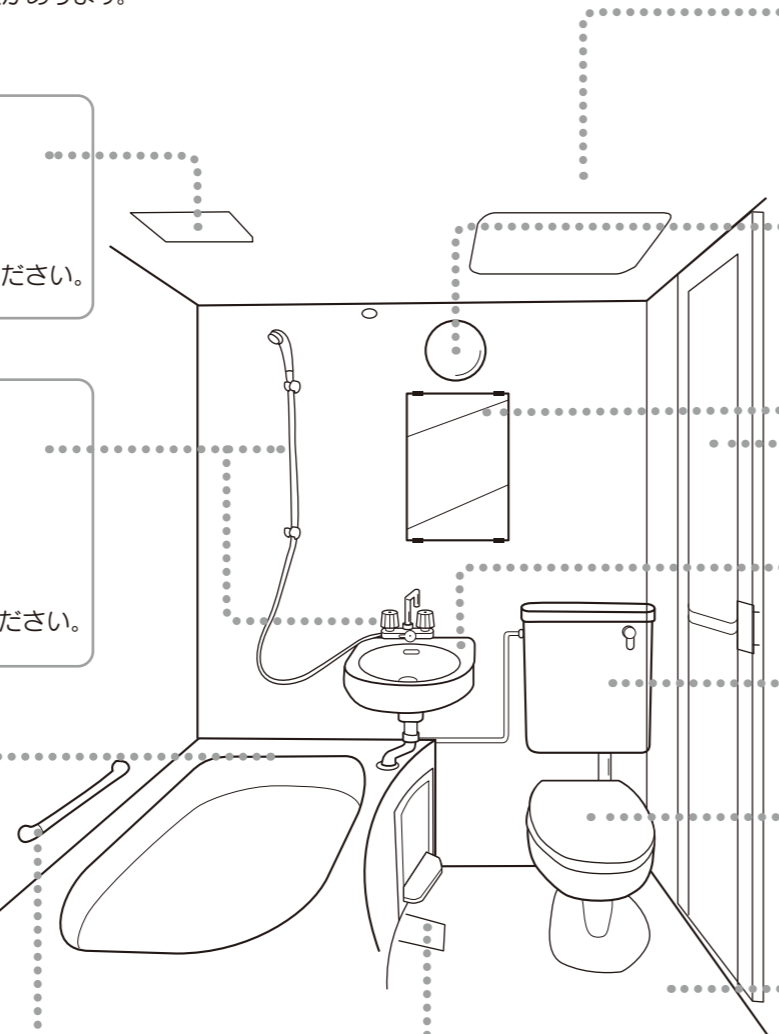
- カバーのガタツキ・垂れ下がり
(落下によるけがのおそれ)
- 焦げ臭い・異音
(モーターの焼き付きによる作動不良)
- ※点検内容は、専用の取扱説明書も確認してください。

水栓・シャワー

- 水漏れ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 温度調節不良
(高温の湯によるやけどのおそれ)
- メッキはがれ
(鋭利な小口によるけがのおそれ)
- ※点検内容は、専用の取扱説明書も確認してください。

浴槽 ✓

- コーキング部の切れ・はがれ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 表面のひび割れ
(けがのおそれ/浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 追いだきなどのアダプターのガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 追いだき口(アダプター)のカバーがない
(けがややけどのおそれ)
- ヒートン(ヒートン)のガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 排水口のゆるみ・ひび割れ・ガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)



※イラストはイメージ図です。

天井・壁 ✓

- つなぎ部分の目地材の外れ・切れ
(浴室外への蒸気・水漏れによる家財への影響)

照明

- カバーがない
- カバーのひび割れ、ガタツキ、ソケット部の焦げ
(けがのおそれ/火災の原因)

鏡

- ひび割れ・取付金具のガタツキ
(割れ・落下によるけがのおそれ)

カウンター・洗面器

- ガタツキ・ひび割れ
(けがのおそれ)
- カウンター内の水漏れ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)

便器

- 洗浄時の水漏れ
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ひび割れ、欠損
(けがのおそれ/床・浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 洗浄後のトラップ(水たまり)の水量減少・排水不良
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)

排水トラップ ✓

- ゆるみ・ひび割れ・ガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- パッキンの切れ・はがれ
(悪臭の原因)

握りバー

- ガタツキ
(外れによるけがのおそれ)
- メッキはがれ
(鋭利な小口によるけがのおそれ)

その他器具

- ガタツキ・割れ
(けがのおそれ)

ドア ✓

- ハンドル・引手のガタツキ、ロックの動き不良
(開閉不能による浴室内への閉じ込めのおそれ)
- 回転軸部品のガタツキ・ひび割れ・外れ
(開閉不能による浴室内への閉じ込め、ドアの外れによるけがのおそれ)
- パッキンの傷み・切れ・外れ
(脱衣室側への浸水による床材劣化)
- 面材の割れ・外れ
(けがのおそれ/脱衣室側への水漏れによる家財への影響)
- ドア開閉時のかたさ・おもさ
(開閉不能による浴室内への閉じ込め、ドアの外れによるけがのおそれ)

タンク

- ひび割れ・欠損
(けがのおそれ/床・床下への水漏れの原因)
- 給水管接続部の水漏れ
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 給水管の劣化・欠損がある
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)

床 ✓

- コーキング部・目地の切れ・はがれ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- つなぎ部分の目地材の外れ・切れ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- 洗い場のひび割れ
(けがのおそれ/浴室外への水漏れによる家財への影響)

メンテナンススケジュール
維持・管理の目安

定期的な部品交換や調整	5年	10年	15~20年
コーキング部・目地・パッキン類 ※対象部品: 上記✓印	交換	交換	交換
換気器具	フィルター※1、その他の部品交換	本体交換	フィルター※1、その他の部品交換
水栓・シャワー	シャワーホース※1、その他の部品交換	部品交換または、水栓金具本体交換	シャワーホース※1、その他の部品交換
照明器具	電球交換※2	電球交換※2、本体交換	電球交換※2
浴槽排水口	ゴム排水栓/ポップアップ排水栓交換	ゴム排水栓/ポップアップ排水栓交換	ゴム排水栓/ポップアップ排水栓交換
ドア	動きの調整※1	部品交換または、障子交換	動きの調整※1

このスケジュールは、部品交換や調整、本体交換時期のおおよその目安としてご活用ください。
なお、製品に不具合が生じた場合は、早めに対応してください。

※1 この項目は、お客様ご自身で交換、調整が可能です。部品のご購入は取扱説明書裏面表記の相談窓口へご連絡ください。 ※2 電球型照明のみ、お客様ご自身で交換が可能です。

バスルームのお取り換えを点検

取扱説明書【追加版】

クリアキューブ

●グローブ

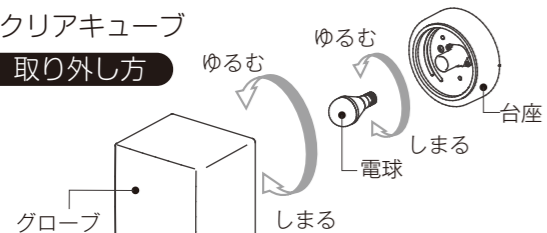
半年に1度

電源(スイッチ)を切って、器具の温度が下がってからグローブをはずしてください。汚れはぬるま湯に浸した柔らかい布でふき取ってください。グローブの水気を取り除いたあと、照明の台座に取り付けてください。

壁付照明のグローブと電球の外し方

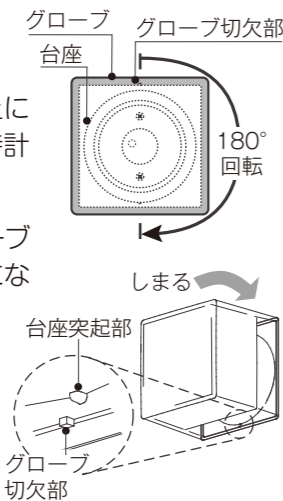
●クリアキューブ

取り外し方



取り付け方

- ①グローブの切欠部を上にして台座にはめ込み、時計回りに180°回転します。
- ②台座の突起部と、グローブの切欠部が、同じ位置になるように調整します。



正しいグローブの取付け



⚠ 注意

- グローブの取り付け・取り外しは必ず両手でしっかり持ちながら行う。グローブを落とすと、足などをけがするおそれがあります。また、変形や割れなど、グローブが破損する原因となります。



警告



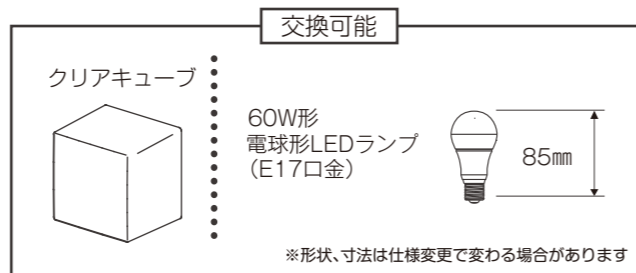
照明器具にタオルなどを掛けない。過熱して、火災の原因になるおそれがあります。

照明器具のカバー(グローブ)を外したり、破損したまま使わない。感電したり、電球が割れてけがをするおそれがあります。

照明器具のグローブに荷重を加えない。グローブが落下してけがをするおそれがあります。

●電球の交換

電球の交換が必要になったときはそれぞれの照明で指定している電球に交換してください。



- 電球の種類や品番は照明本体に表示されています。
- 指定された品番の電球を見つける事ができない場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。
- イラストと違う形状の壁付照明が取り付けられている場合がありますが、その際も電球は照明本体の表示に適合するものをお使いください。

●電球形LEDの使用についての注意

- ①密閉形や防湿、防雨の器具に対応したもの。
- ②ワット数、口金サイズに適合しているもの。
- ③交換前の電球より極端に大きなものは避ける。(めやすとして+10mm以内)
- ④光は全方向型であること。(LEDランプの場合)

システムバスルーム

取扱説明書【追加版】

クリンかるわざシェルフ

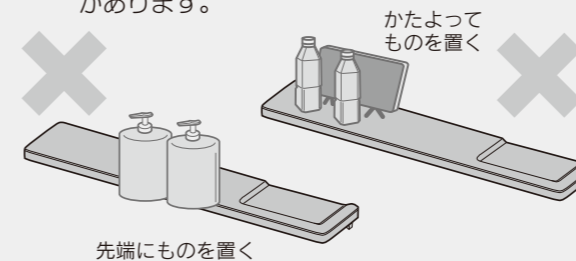
2 使い方

- クリンかるわざシェルフ
シェルフは取り外すことができます。

⚠ 注意

- クリンかるわざシェルフは、棚全体で3.5kg以下のものを置いて使用する。

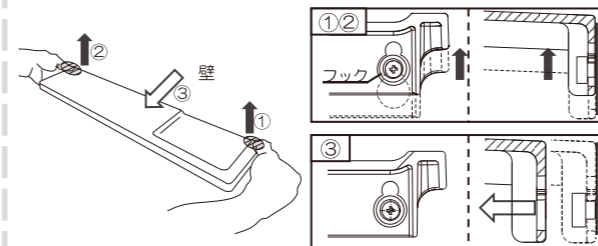
置くものの重さが限度を超えたり、先端に過度な荷重をかけると変形や破損の原因になり、置いているものが落下してけがをするおそれがあります。



取り外し方法

棚の両端①②奥側(斜線部)を片方ずつゆっくり持ち上げ、棚の穴にフックを通すように③手前に引いて外します。

※取り付け時は逆の手順で行います。



禁止

カウンターの上に腰かけたり、乗ったりしないで下さい。破損してケガをする恐れがあります。



注意

カウンターの奥側を持って操作してください。変形・破損の恐れがあります。

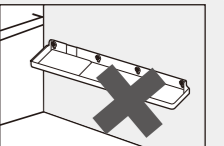
1 ご使用の前に

本紙は、クリンかるわざシェルフを搭載したシステムバスルームの取扱説明書(冊子)の追加資料です。バスルームをご使用になる前に、冊子と本紙をあわせてよく読んで正しくお使いください。

3 お手入れ

⚠ 注意

クリンかるわざシェルフは、天地逆向きでは使用しないでください。



毎日

クリンかるわざシェルフにはシャンプーの泡が飛び散ったり、石けんやボトルなど小物の液だれが残ったりしますので、最後に使った人がシャワーで洗い流してください。水あか予防のため、水気をふき取ってください。

水気をふき取らないと、水あかが白く残ることがあります。

週に1度

スポンジに水で薄めた浴室用中性洗剤を付けて、やさしく洗ってください。

クリンかるわざシェルフは取り外して、シェルフの裏側、取付壁面を洗ってください。

お願い

- クリンかるわざシェルフは取り外せませんが、浴槽の中で漬け置き洗いをしないでください。
- 洗剤を使用したあとは、じゅうぶんに洗い流してください。洗剤の原液が付いたまま放っておくと、部材を傷めるおそれがあります。
- クレンジングオイルなどの洗顔料や整髪料、バスオイルなどの入浴剤や洗剤を置く場合、液だれがないよう洗い流して置いてください。またクリンかるわざシェルフの表面に液が付いたときは、洗い流して残らないようにしてください。液に含まれる成分がクリンかるわざシェルフを傷めるおそれがあります。
- フックをゆるめたり外したりしないでください。